

Chiba Weekly Report

2022

— 第 23 週 — 2022/6/6~2022/6/12

千葉県結核・感染症週報

千葉県感染症天気図 2

今週の注目疾患 3-4

感染性胃腸炎、RSウイルス感染症



全数報告疾患集計表 5



定点報告（五類感染症）

疾病別グラフ 6-10

〈男女合計〉

RSウイルス感染症・咽頭結膜熱・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・
クラミジア肺炎・細菌性髄膜炎・マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・
感染性胃腸炎（ロタウイルス）

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 11-14

〈男女合計〉

RSウイルス感染症・咽頭結膜熱・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2022年 第23週

上段は定点当たり報告数

定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

下段は報告数

定点	疾病名	流行状況	コメント	23週	22週	21週	20週	19週
小児科	小児科定点医療機関数			128	131	129	128	129
	RSウイルス感染症		船橋市(1.1)	0.18 23	0.08 10	0.07 9	0.06 8	0.03 4
	咽頭結膜熱		長生(1.0)	0.23 30	0.22 29	0.23 30	0.06 8	0.10 13
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		市原(2.4)、船橋市(1.2)	0.44 56	0.21 28	0.16 21	0.25 32	0.25 32
	感染性胃腸炎		海匝(13.0)、船橋市(11.2)、印旛(7.1)	5.37 687	5.36 702	5.00 645	5.02 642	4.02 518
	水痘			0.16 20	0.07 9	0.11 14	0.09 11	0.13 17
	手足口病		柏市(3.6)、市川(1.4)	0.63 80	0.32 42	0.16 21	0.13 16	0.02 3
	伝染性紅斑			0.01 1	0.02 2	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	突発性発しん			0.39 50	0.41 54	0.43 55	0.41 53	0.43 56
	ヘルパンギーナ		印旛(1.2)	0.20 26	0.05 6	0.05 7	0.03 4	0.02 3
	流行性耳下腺炎			0.05 6	0.08 10	0.04 5	0.05 7	0.08 10
	インフルエンザ	インフルエンザ定点医療機関数			207	210	207	206
インフルエンザ				0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 1
眼科	眼科定点医療機関数			33	33	33	33	33
	急性出血性結膜炎			0.00 0	0.03 1	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	流行性角結膜炎			0.12 4	0.24 8	0.15 5	0.18 6	0.09 3
基幹病院	基幹定点医療機関数			9	9	9	9	9
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	細菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.11 1	0.00 0
	マイコプラズマ肺炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	無菌性髄膜炎		80代1例	0.11 1	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
全数	風しん			0	0	0	0	0
	麻しん			0	0	0	0	0

備考

増加 やや増加 変化なし やや減少 減少

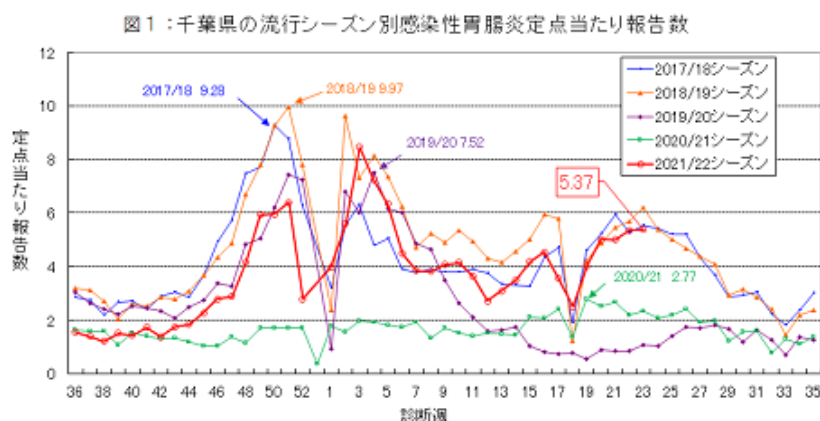
※診断日を基準とします。報告の追加、取り下げ等により、数値は今後変動することがあります。

【今週の注目疾患】

《感染性胃腸炎》

2022年第23週に県内定点医療機関から報告された感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、前週（2022年第22週）の5.36（人）から増加し、5.37（人）となった。今週報告された計687例のうち、年齢群別では1歳が121例（18%）で最も多く、次いで2歳が104例（15%）、3歳が98例（14%）であった。保健所管内別では、海匝13.00（人）、船橋市11.18（人）、印旛7.13（人）からの報告が多かった。

5年間の同時期と比較すると、新型コロナウイルス感染症の流行が始まった2020年、2021年は低調であったが（2020年第23週定点当たり報告数1.09人、2021年第23週定点当たり報告数2.35人）、本年は新型コロナウイルス感染症流行前の2018年、2019年と同様に推移している（2018年第23週定点当たり報告数5.54人、2019年第23週定点当たり報告数6.21人）。感染性胃腸炎は多種多様な病原体の関与が想定され、一定の疫学パターンをとらないことが予想されるが、例年冬のピークの後、もう一つなだらかな山ができて初夏まで続き、年によってはもう一度小さなピークができた後、減少していくといわれている¹⁾ことから、今後の発生動向を注視していく必要がある（図1）。



感染性胃腸炎は、ウイルスまたは細菌による感染性胃腸炎を包含する症候群であり、多くのウイルス、細菌、寄生虫が原因病原体となり得る¹⁾。2022年4~5月に探知された県内保育園における感染性胃腸炎の集団発生事例において、調査中のものを除き、原因病原体はノロウイルスまたはサポウイルスであった。推定される感染経路は、保育所内での接触感染があげられていた。

ノロウイルスもサポウイルスもカリシウイルス科に属する。ともに、ヒト以外の動物に感染せず、培養細胞でも増やすことができない¹⁾。

ノロウイルス感染症とサポウイルス感染症の症状は同様であり、症状から区別することは困難である。潜伏期間は1~2日間で、吐き気、嘔吐、下痢が主症状であるが、腹痛、頭痛、発熱を伴うこともある。ウイルスは症状が消失した後も、しばらく患者糞便中に排出されるため、二次感染に注意が必要である²⁾。

ノロウイルス感染症の感染経路は、主に経口感染である。ノロウイルスに汚染された食品を介した経路と患者の便や嘔吐物などから手指等を介してヒト-ヒト感染する経路が代表的なものとしてあげられる。また、ノロウイルスは乾燥すると容易に空中に漂い、これが口に入って感染することがある³⁾。現在ノロウイルスによる感染性胃腸炎に使用可能なワクチンはなく、感染を予

防するためには、食品類の十分な加熱、石けんと流水による手洗いの励行、嘔吐物・糞便等の迅速かつ適切な処理（飛散しないようペーパータオル等で静かにふき取る、市販の凝固剤等を使用する等）および次亜塩素酸ナトリウム等による汚染区域の消毒が重要となる。

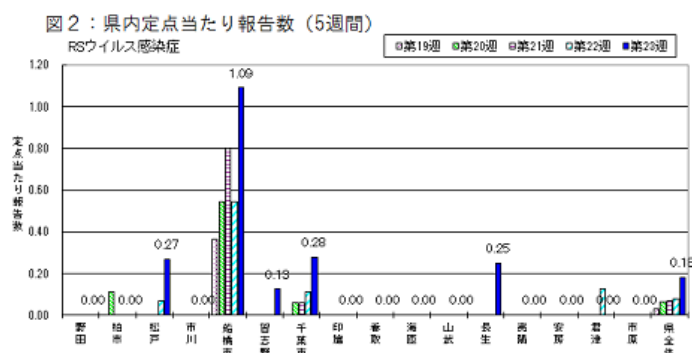
手指に付着しているノロウイルスを減らす最も有効な方法は石けんと流水による手洗いである。調理や食事の提供を行う前、食事の前、トイレの後は必ず手洗いを行う。また、手袋をしている場合であっても、嘔吐物・糞便等の処理やオムツ交換を行った後は必ず手洗いを行うことが重要である³⁾。現在、新型コロナウイルス感染症の感染予防策として、消毒用エタノールによる手指消毒が推奨されているが、ノロウイルスは消毒用エタノールのみでは効果が期待できないことから、石けんと流水を用いた手洗いの代用にはならないことに注意する必要がある。

サポウイルス感染症の流行は乳幼児に多く認められる²⁾。サポウイルス感染症も、糞口感染によるヒト-ヒト感染、あるいは汚染された食べ物や水による感染があると考えられている。サポウイルスの予防にはノロウイルスと同様に、食品類の十分な加熱、患者の排泄物の適切な処理と手洗いの励行が重要である⁴⁾。

《RSウイルス感染症》

RSウイルス感染症の県内定点当たり報告数は、2022年第18週から6週連続で増加した。発生報告地域も拡大傾向にある。第23週に報告の多かった地域は、船橋市1.09（人）、千葉市0.28（人）、松戸0.27（人）保健所管内であった（図2）。

昨年は、第20週頃（5月下旬頃）から急激に患者報告数が増加し、本疾患のサーベイランス開始以降最多を記録した。本年も、全国的に定点当たり報告数の増加傾向があり、今後の発生動向に注意を要する。



■参考

1) 国立感染症研究所：感染性胃腸炎とは

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/383-intestinal-intro.html>

2) 国立感染症研究所：胃腸炎関連カリシウイルス（ノロウイルス、サポウイルス）総論

<http://idsc.nih.go.jp/iasr/24/286/dj2862.html>

3) 厚生労働省：ノロウイルスに関するQ&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

4) 内閣府食品安全委員会：サポウイルスの概要

<https://www.fsc.go.jp>

第23週全数報告疾患集計表

一類感染症	今週	累計(年)	四類感染症(その2)	今週	累計(年)
エボラ出血熱	0	0	日本紅斑熱	0	3
クリミア・コンゴ出血熱	0	0	日本脳炎	0	0
痘そう	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0
南米出血熱	0	0	Bウイルス病	0	0
ベスト	0	0	鼻疽	0	0
マールブルグ病	0	0	ブルセラ症	0	0
ラッサ熱	0	0	ペネズエラウマ脳炎	0	0

二類感染症	今週	累計(年)
急性灰白髄炎	0	0
結核	18	337
ジフテリア	0	0
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0
中東呼吸器症候群(MERS)	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0

ヘンドラウイルス感染症	0	0
発しんチフス	0	0
ボツリヌス症	0	0
マラリア	0	2
野兔病	0	0
ライム病	0	0
リッサウイルス感染症	0	0
リフトバレー熱	0	0
類鼻疽	0	0
レジオネラ症	1	29
レプトスピラ症	0	0
ロッキー山紅斑熱	0	0

三類感染症	今週	累計(年)
コレラ	0	0
細菌性赤痢	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	5	31
腸チフス	0	0
パラチフス	0	0

五類感染症(全数)

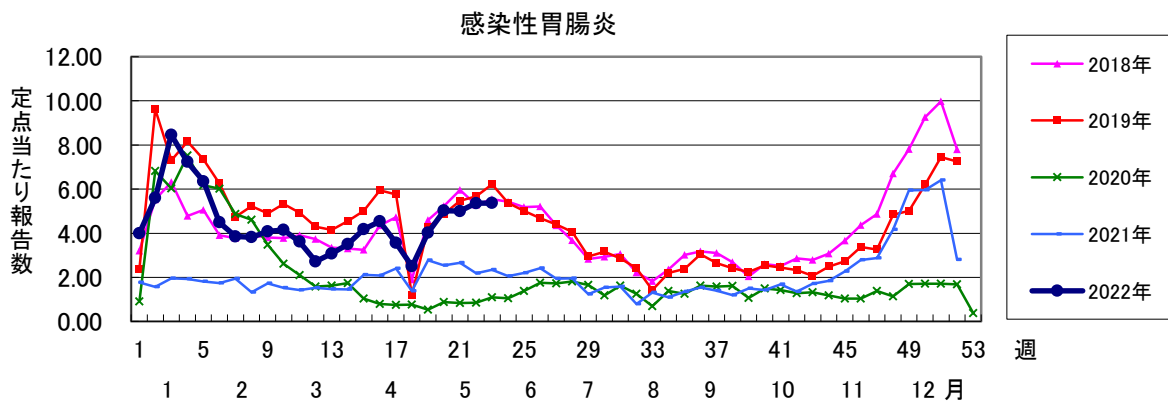
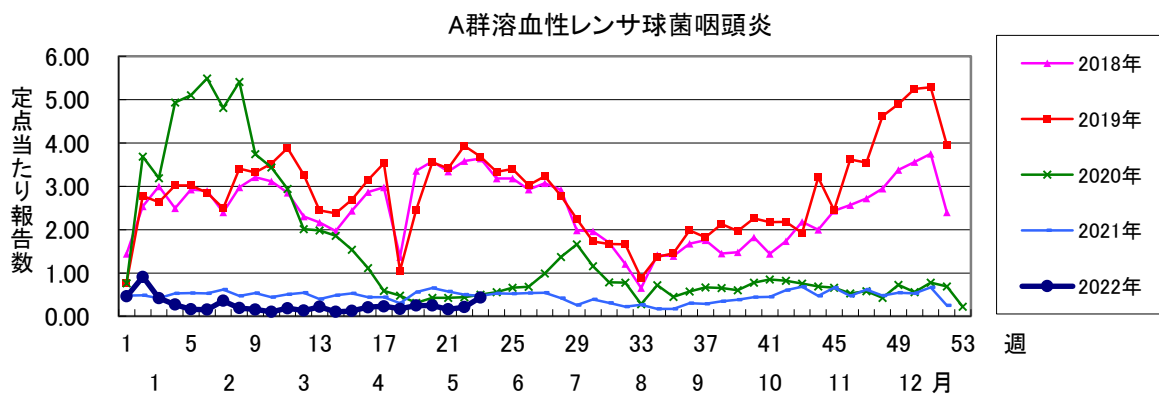
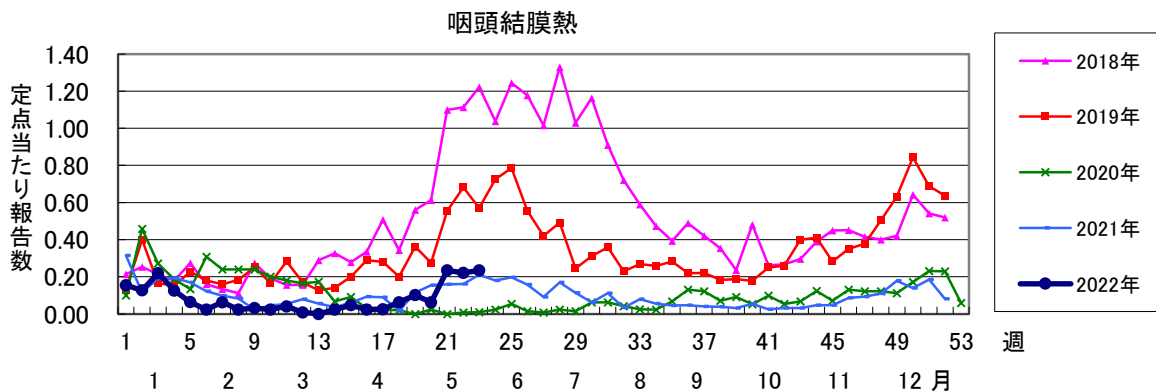
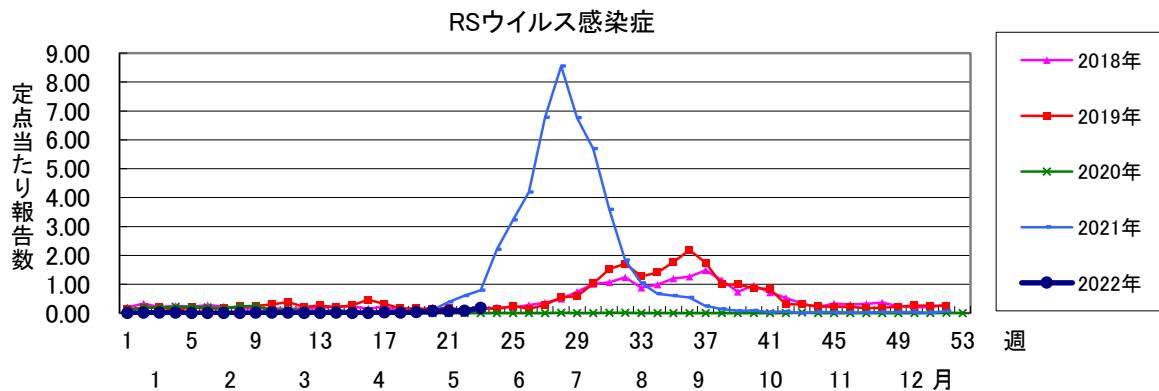
五類感染症(全数)	今週	累計(年)
アメーバ赤痢	0	7
ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	6
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	15
急性弛緩性麻痺	0	0
急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	2	15
クリプトスポリジウム症	0	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	3
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	11
後天性免疫不全症候群	0	10
ジアルジア症	0	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	2
侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0
侵襲性肺炎球菌感染症	3	20
水痘(入院例)	0	4
先天性風しん症候群	0	0
梅毒	4	117
播種性クリプトコックス症	0	3
破傷風	0	1
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	6
百日咳	0	4
風しん	0	0
麻しん	0	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0

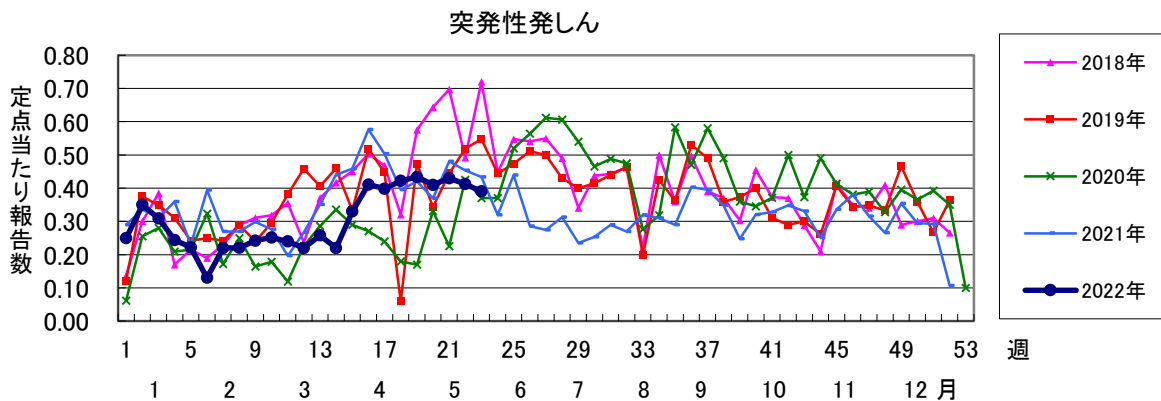
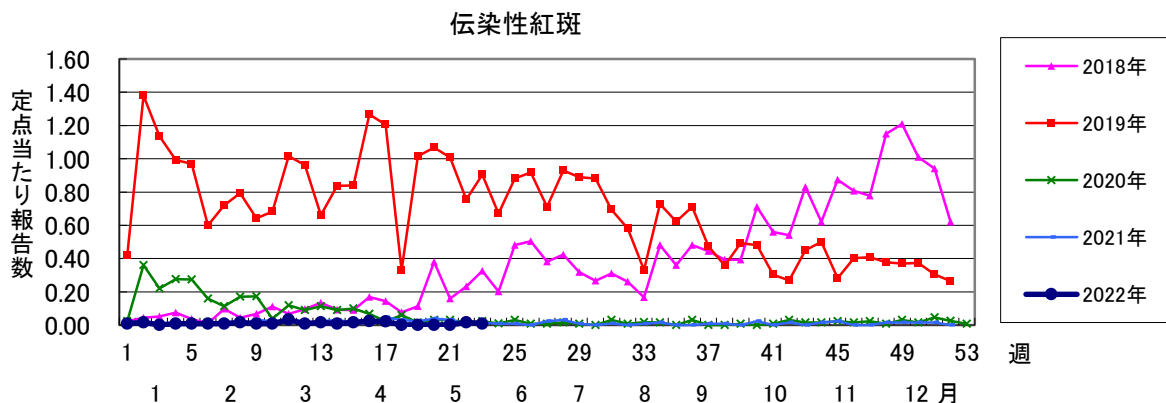
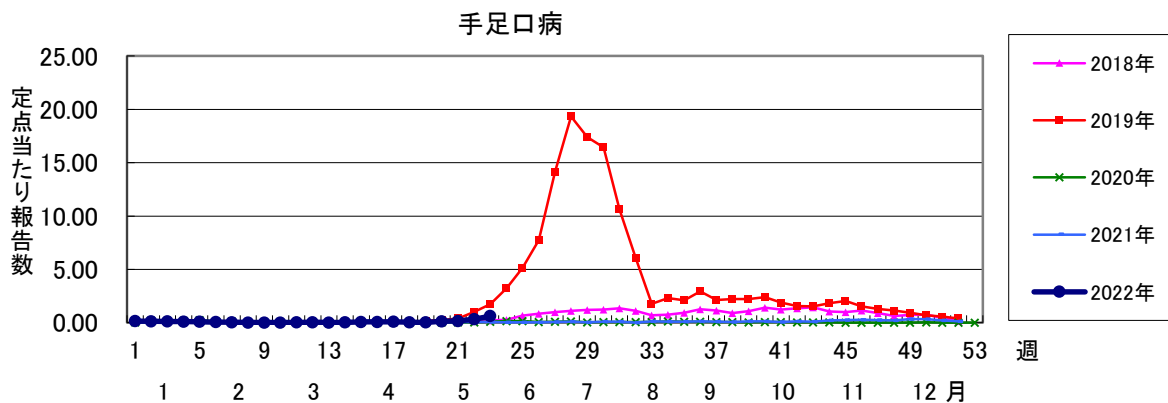
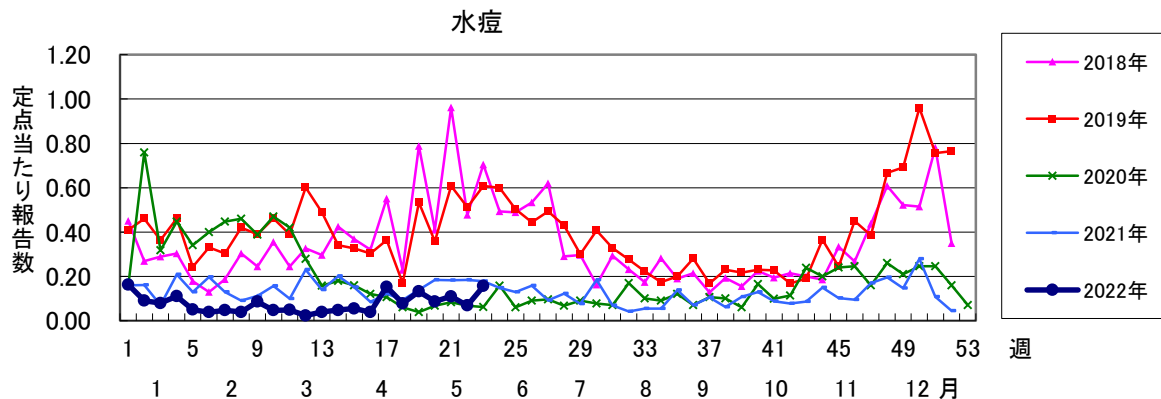
四類感染症(その1)	今週	累計(年)
E型肝炎	0	22
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0
A型肝炎	0	1
エキノкокクス症	0	0
黄熱	0	0
オウム病	0	0
オムスク出血熱	0	0
回帰熱	0	0
キャサヌル森林病	0	0
Q熱	0	0
狂犬病	0	0
コクシジオイデス症	0	0
サル痘	0	0
ジカウイルス感染症	0	0
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0
腎症候性出血熱	0	0
西部ウマ脳炎	0	0
ダニ媒介脳炎	0	0
炭疽	0	0
チクングニア熱	0	0
つつが虫病	0	4
デング熱	0	0
東部ウマ脳炎	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0
ニパウイルス感染症	0	0

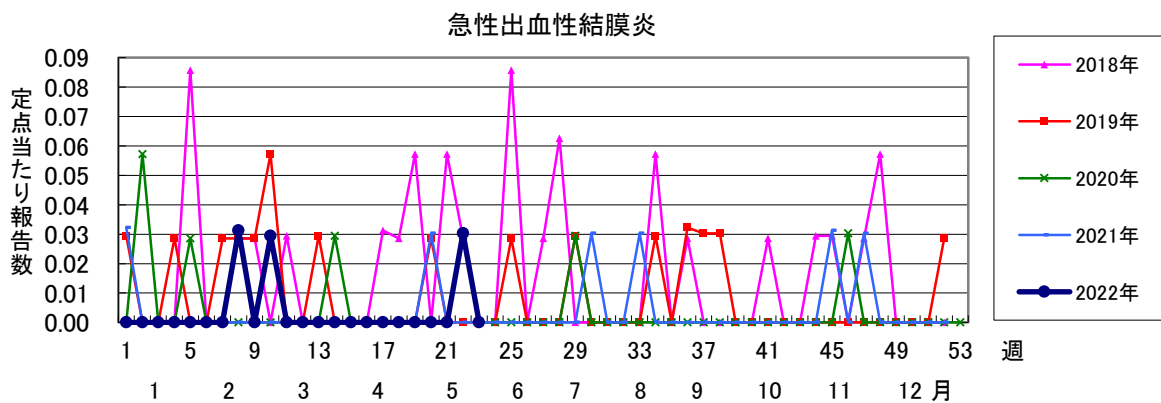
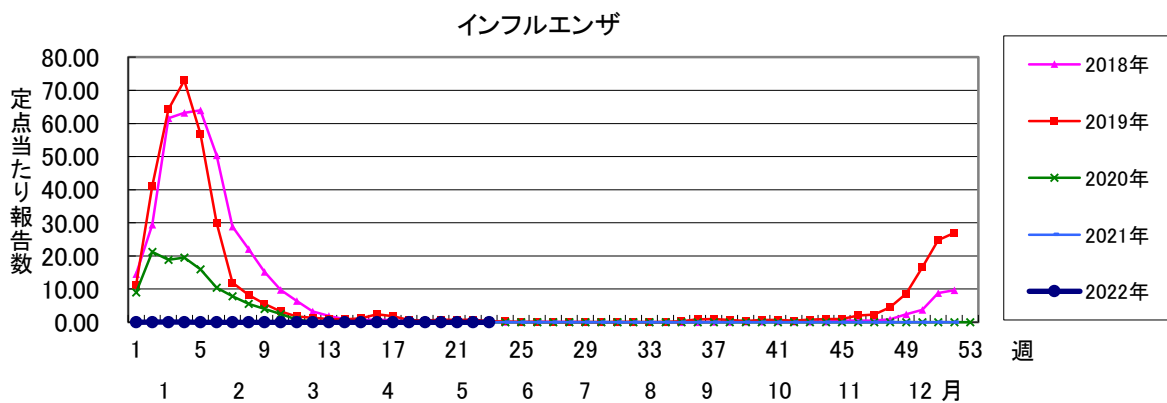
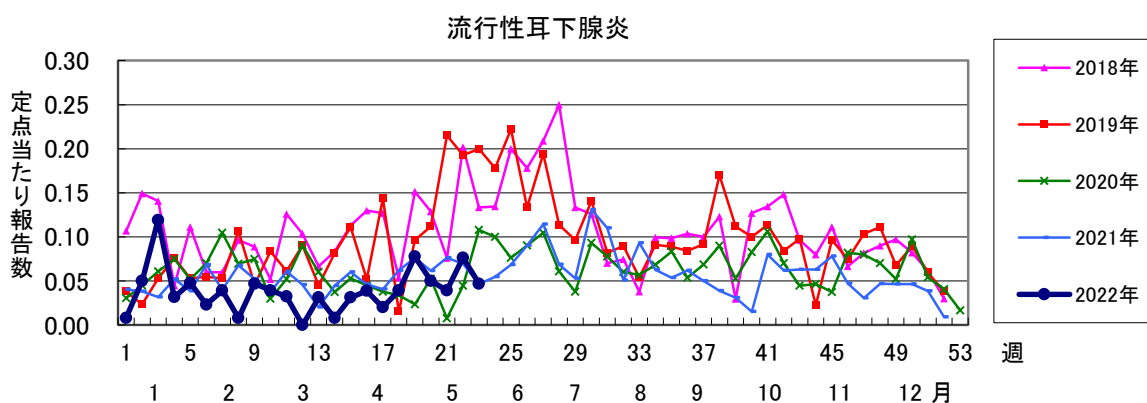
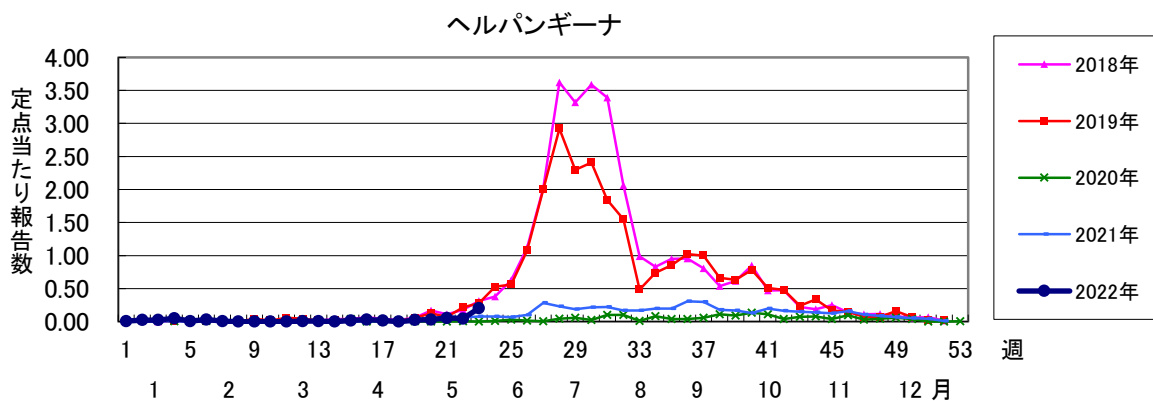
新型インフルエンザ等感染症(その1)	累計
新型コロナウイルス感染症*	455,697

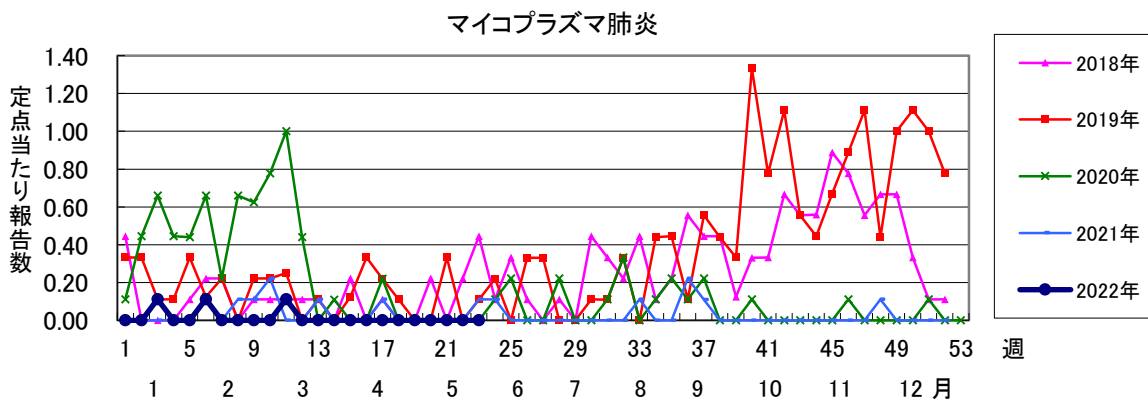
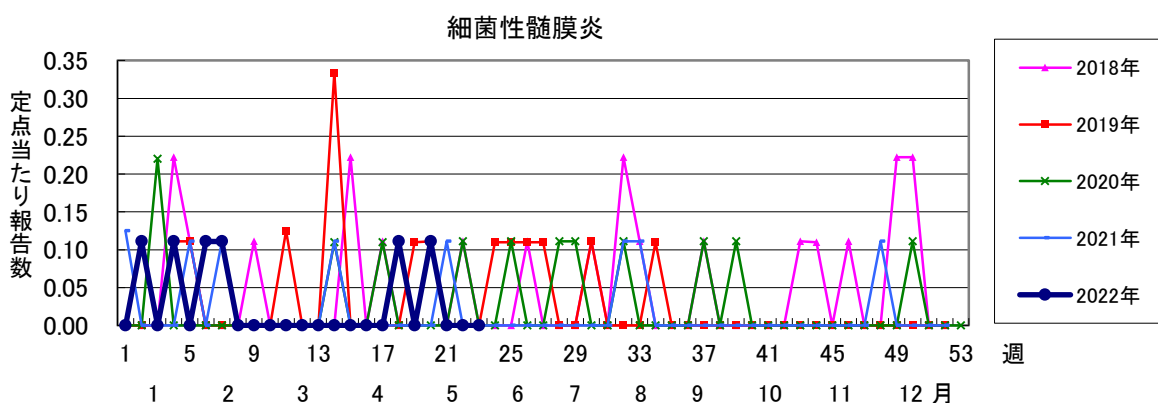
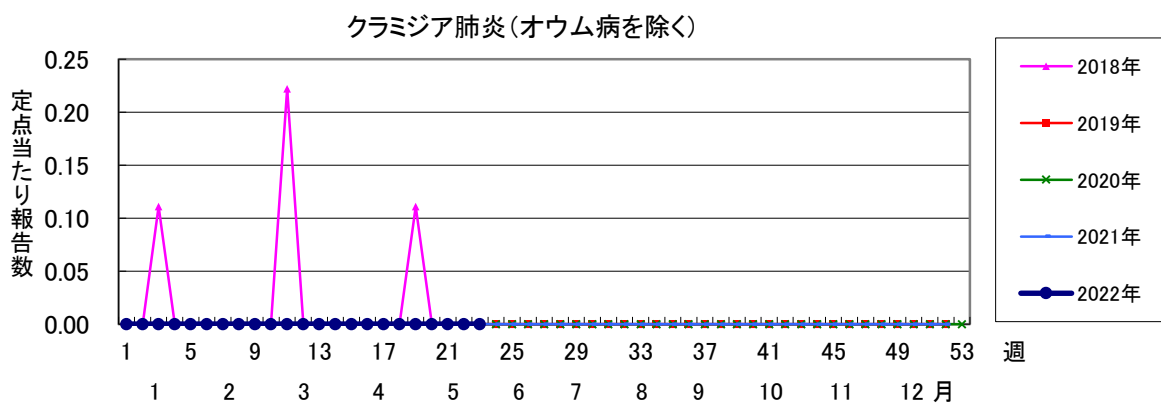
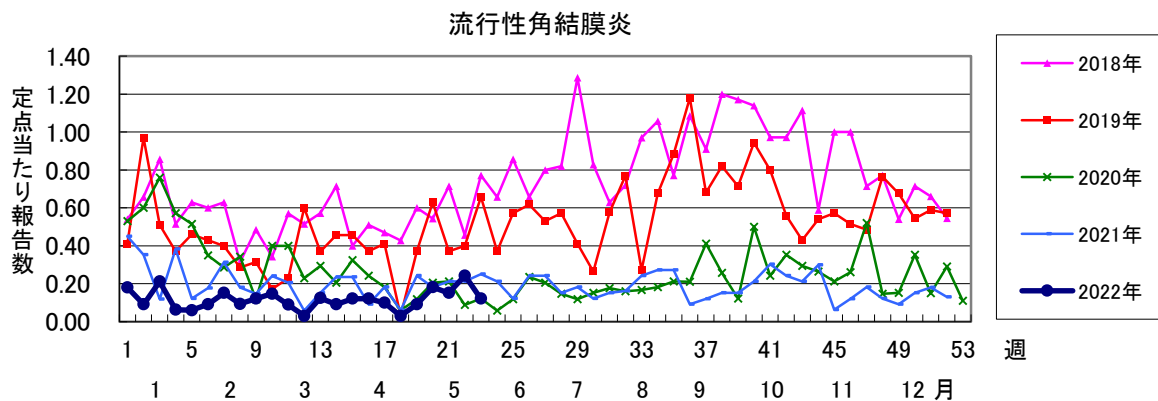
新型インフルエンザ等感染症(その2)	今週	累計(年)
新型インフルエンザ	0	0
再興型インフルエンザ	0	0

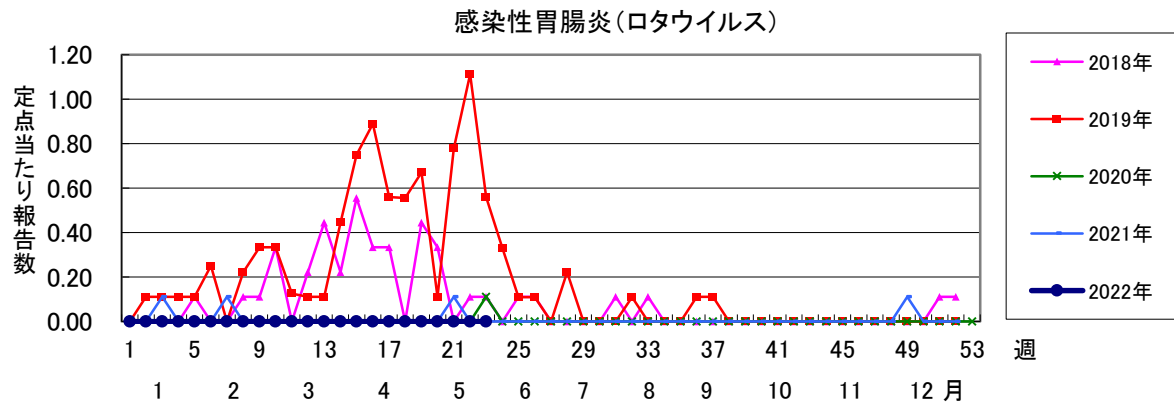
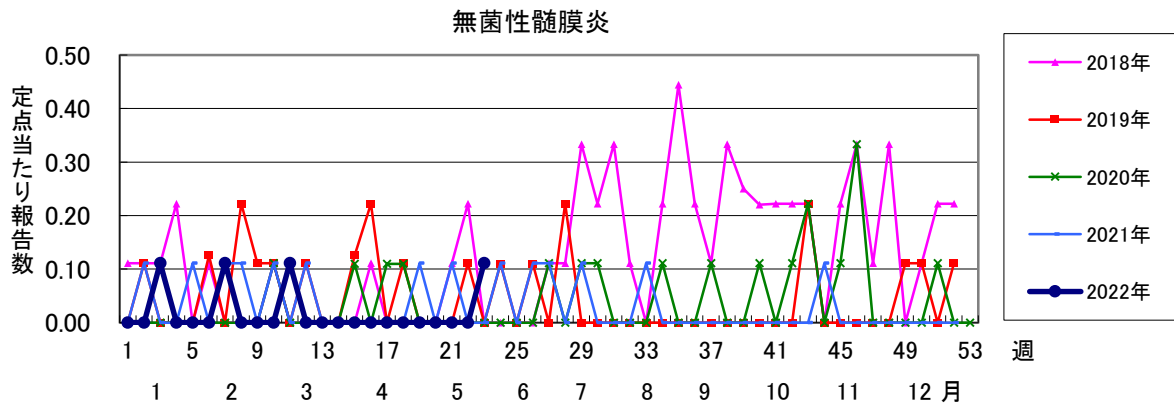
*千葉県報道発表による(6月14日13時現在)











2022年 第23週		保健所別、年齢群別報告数(男女合計)														No.1		
		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
小児科定点数		4	9	15	10	11	8	18	16	3	3	5	4	3	4	8	7	128
R S ウ イ ル ス 感 染 症	~5ヶ月					1												1
	~11ヶ月					1		3										4
	1歳			1		5	1	2					1					10
	2歳					3												3
	3歳					1												1
	4歳			2		1												3
	5歳			1														1
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10~14歳																	
	15~19歳																	
20歳以上																		
合計				4		12	1	5					1				23	
咽 頭 結 膜 熱	~5ヶ月																	
	~11ヶ月					1	1											3
	1歳		2	6		1	2						2				3	16
	2歳					2										1		3
	3歳					1		1					2					4
	4歳			2							1							3
	5歳							1										1
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10~14歳																	
	15~19歳																	
20歳以上																		
合計			2	9		5	3	2		1		4			1	3	30	
A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	~5ヶ月																	
	~11ヶ月																1	1
	1歳			1				1									2	4
	2歳			1		1		1									3	6
	3歳			2												1		3
	4歳			1									1			1	2	5
	5歳			1		2	1		1							1	1	7
	6歳					1											1	2
	7歳			1							2						2	5
	8歳					1	1											2
	9歳			2		3			1							1	4	11
	10~14歳			1		5										1	1	8
	15~19歳																	
20歳以上		1													1		2	
合計		1	10		13	2	2	2	2	2		1			6	17	56	
感 染 性 胃 腸 炎	~5ヶ月			1		1		1										3
	~11ヶ月		5	2	5	13	2	10	9		3						3	52
	1歳		11	23	2	20	7	32	11	1	5	2	1				6	121
	2歳	2	9	13	4	14	4	17	20		12	4	3			1	1	104
	3歳		8	19	4	13	14	11	14		8	2	1				4	98
	4歳	1	3	10	3	23	4	9	12	1	1						7	74
	5歳		1	3	2	15	4	7	16	1	4	2				1	5	61
	6歳		2	1	3	7	1	5	8		1	3					2	33
	7歳		2	3	1	4	2	1	4		1	2					2	22
	8歳			6	2	5	2	5	2		1	1					3	27
	9歳			2	1	1	1	3	5			2					2	16
	10~14歳		4	3	2	4		5	12		3	2					1	36
	15~19歳			1		1			1	2								5
20歳以上	3	4		5	2		2		2		5	1	1			10	35	
合計	6	49	87	33	123	41	108	114	7	39	25	6	1		2	46	687	

2022年 第23週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.2

		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計
小児科定点数		4	9	15	10	11	8	18	16	3	3	5	4	3	4	8	7	128
水痘	～5ヶ月 ～11ヶ月								1								1	2
	1歳			1														1
	2歳								2									2
	3歳																	
	4歳					1	2			1								4
	5歳						1											1
	6歳										1							1
	7歳	1	1															2
	8歳			1					1									2
	9歳						1				1							2
	10～14歳								1								1	2
	15～19歳																	
	20歳以上								1									
合計		1	3		1	4		6	2	1						1	1	20
手足口病	～5ヶ月 ～11ヶ月					1												1
	1歳		5					1	1									7
	2歳		14	2	6	3		1	1									27
	3歳		10	3	6	2	1	2	7									31
	4歳		2	2	1	2			3									10
	5歳		1		1	1	1											4
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
合計		32	7	14	9	2	4	12										80
伝染性紅斑	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳															1		1
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
合計																1		1
突発性発しん	～5ヶ月 ～11ヶ月								1									1
	1歳		1	2	1	1	1	3	2		1					1		13
	2歳		1	6	2	2	2	6	4	1	1		1			2	2	30
	3歳			1				2	2				1					6
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
合計		2	9	3	3	3	11	9	1	2		2			3	2	50	

2022年 第23週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.3

		野田	柏市	松戸市	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海浜	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
小児科定点数		4	9	15	10	11	8	18	16	3	3	5	4	3	4	8	7	128	
ヘルパンギーナ	～5ヶ月								1									1	
	～11ヶ月								7									10	
	1歳					3			7									9	
	2歳		1			1			7									4	
	3歳								4									1	
	4歳					1												1	
	5歳			1														1	
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
15～19歳																			
20歳以上																			
合計			1	1		5			19									26	
流行性耳下腺炎	～5ヶ月																		
	～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳			1														1	
	5歳																		
	6歳											1				1		2	
	7歳																		
	8歳						1											1	
9歳																			
10～14歳											1				1		2		
15～19歳																			
20歳以上																			
合計			1		1						2				2		6		

2022年 第23週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.4

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合		
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計		
インフル定点数		7	14	24	16	17	14	28	24	6	6	8	7	5	7	13	11	207		
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月																			
	1歳																			
	2歳																			
	3歳																			
	4歳																			
	5歳																			
	6歳																			
	7歳																			
	8歳																			
	9歳																			
	10～14歳																			
	15～19歳																			
	20～29歳																			
	30～39歳																			
40～49歳																				
50～59歳																				
60～69歳																				
70～79歳																				
80歳以上																				
合計																				
眼科	定点数	1	2	5	2	3	2	5	4	1	1	1	1		1	2	2		33	
急性 出血性 結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																			
	1歳																			
	2歳																			
	3歳																			
	4歳																			
	5歳																			
	6歳																			
	7歳																			
	8歳																			
	9歳																			
	10～14歳																			
	15～19歳																			
	20～29歳																			
	30～39歳																			
40～49歳																				
50～59歳																				
60～69歳																				
70歳以上																				
合計																				
流行性 角結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月								1										1	
	1歳																			
	2歳																			
	3歳																			
	4歳																			
	5歳								1										1	
	6歳																			
	7歳																			
	8歳																			
	9歳																			
	10～14歳																			
	15～19歳																			
	20～29歳																			
	30～39歳																			
40～49歳																				
50～59歳																				
60～69歳																				
70歳以上							1		1									2		
合計							1		3									4		

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2022年 第23週

発行 千葉県衛生研究所
千葉県健康福祉部
千葉県医師会
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内
千葉県感染症情報センター
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。